

## 取扱説明書

保管用

LEDガーデンライト  
(防雨型)

ご使用になれる前に必ずお読みください

## 安全に関するご注意

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、プラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください

## 仕様

品名	付属ランプ・口金 GX53-1	定格電圧	周波数	消費電力	調光
AD-3326-LL	No.293E LED電球フラット形* ×1 (LDF5L-H-GX53/75/R90) 電球色、2700K	AC100V (±6%)	50/60Hz	5 W	非調光

\*フラット蛍光ランプは使用できません。

## 1 安全上のご注意：必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するため、内容をよくご確認ください。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしたりしない  
火災、感電、落下の原因になります。



禁止

- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない  
電源コードが損傷し、火災、感電の原因になります。



浴室禁止

- 浴室等の湿気の多いところでは使用しない  
火災、感電の原因になります。



必ず実施する

- 取り付けは取扱説明書にしたがい確実に起こす  
不完全な取り付けは、火災、感電、けがの原因になります。



必ず実施する

- グローブ等の部品をはずし再度取り付けの場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付ける  
不完全に取り付けると落下し、けがの原因になります。



禁止

- 布や紙などで覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしない  
火災の原因になります。

- 指定のランプを使用する  
指定以外のランプは火災の原因になります。

- ランプ交換やお手入れの際には電源を切る  
感電の原因になります。

- 異常を感じた場合は速やかに電源を切る  
異常状態がおさまったことを確認し、販売店または工事店にご相談ください。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽症を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

スプレーがけ  
水かけ禁止

- ホースや高圧洗浄機で水をかけたり、スプレー式洗剤をかけたりしない  
故障、感電、火災の原因になります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後のランプおよび器具にさわらない  
やけどの原因になります。



ぬれ手禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電の原因になります。



必ず実施する

- 電源プラグや電源コードが傷んだら電器店に交換を依頼する  
線芯の露出・断線などそのまま使用すると、火災、感電の原因になります。



禁止

- 腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、振動の多い場所では使用しない  
損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。



必ず実施する

- 表示された電源電圧で使用する  
火災、感電の原因になります。

- プラグのほりりは定期的に取り除く  
絶縁不良による火災の原因になります。

プラグ部分  
を持つ

- 定期的に清掃、点検をする  
不具合を発見した場合は使用を中止し、販売店・工事店に修理を依頼してください。

- 電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って抜く  
コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。

## 2 設置場所の確認：取付前にご確認ください

**警告** 必ず以下の設置条件をお守りください。

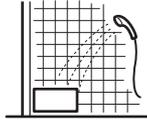
※塩害地域および、強酸・強アルカリの地質では使用できません。



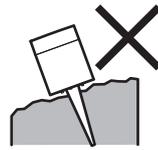
屋外



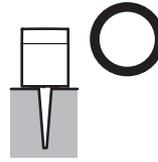
浴室



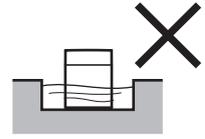
浴室等の湿気の多いところでは使用しないでください。火災・感電の原因になります。



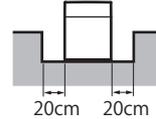
●凹凸や傾斜など不安定な場所に設置しないでください。



●スパイク全体を埋め込んでください。



●水がたまる場所では使用できません。

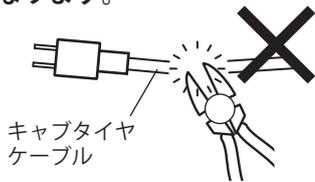


●周囲(壁など)から20cm以上離して取り付けてください。指定距離より近いと取付ねじの着脱ができません。

## 3 施工上のご注意

### 切断禁止

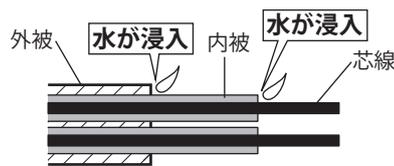
ケーブルの切断は器具の改造となりますので保証対象外となります。



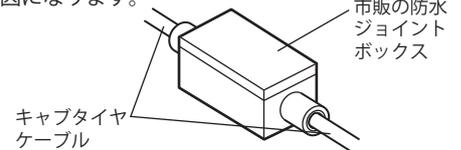
キャプタイヤケーブル

キャプタイヤケーブルを切断すると外被や内被のすき間から灯具内部へ水が浸入し、絶縁不良やLED不点灯の原因になります。

### 【キャプタイヤケーブル断面】



キャプタイヤケーブルを切断して他のケーブルを接続する場合は、必ず接続部を市販の防水ジョイントボックスに収めてください。防水ジョイントボックスを使用しないと、ケーブルの接続部からの浸水による絶縁不良やLED不点灯の原因になります。



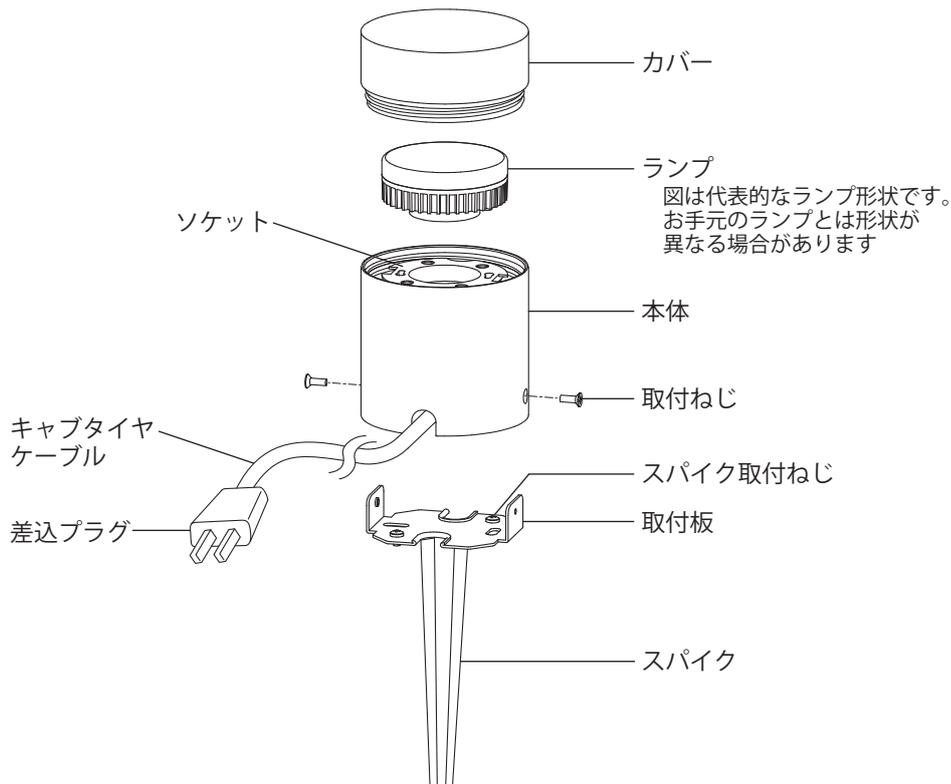
※この作業をするには電気工事士の資格が必要です

## 4 各部の名称

この取扱説明書の図は一部抽象・省略化した共通図です。お求めの器具とイラストは違っている場合があります。

### ■付属品

木ねじ×2

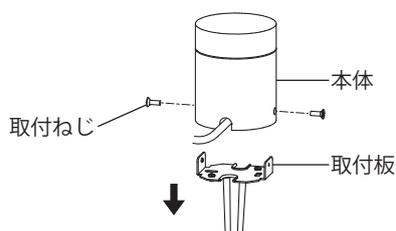


図は代表的なランプ形状です。お手元のランプとは形状が異なる場合があります

## 5 器具の取り付け

●安全のため、電源を切ってから取り付けてください。

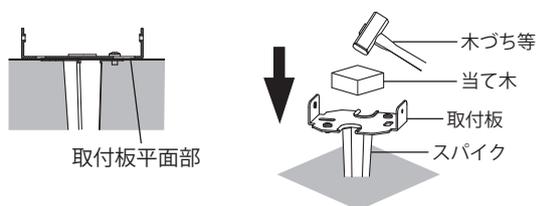
[1] 本体から取付板を取り外してください。



[2] 取付板を設置してください。

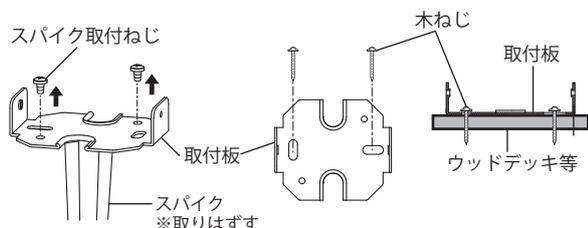
【地面に施工する場合】

- (1) 設置場所(地中)の硬軟を確認してください。
- (2) スパイクは取付板平面部まで差し込んでください。土が固くて差し込みにくい場合は取付板に当て木を当てて木づち等でたたいて差し込んでください。  
※スパイクが固定されているか確認してください。



【ウッドデッキ等に施工する場合】

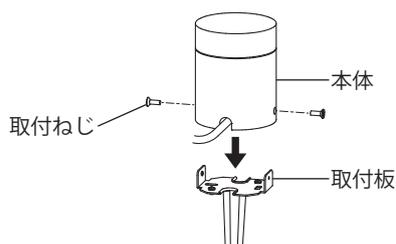
- (1) スパイク取付ねじを取りはずしてください。
- (2) 木ねじで取付板をウッドデッキ等に取り付けてください。  
※取付板が固定されているか確認してください。



※コンクリート等の木ねじで取り付けできない場所へ施工する場合は(2)を省略し、「[3] 本体を取付板に取り付けてください」に進んでください。

[3] 本体を取付板に取り付けてください。

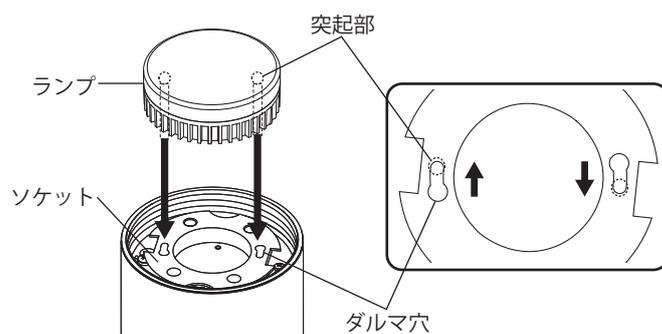
本体と取付板を [1] ではずした取付ねじで確実に締め付けてください。



**警告** 取付板を本体に取り付ける時は、キャブタイヤケーブルを傷つけないようにしてください。感電、ショート、火災の原因になります。

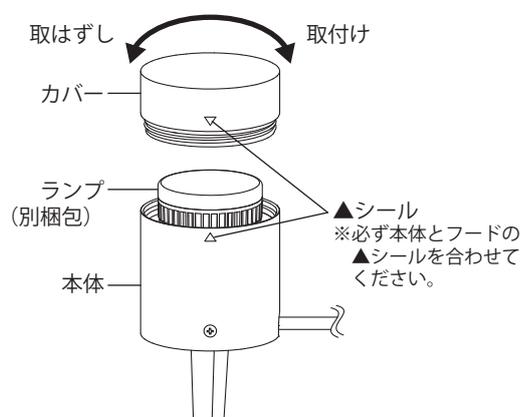
[4] カバーを取りはずしてランプを取り付けてください。

ランプ側の2つの突起部をソケット側のダルマ穴に挿入し、時計回りに回して取り付けてください。ランプがロックされたことを確認してください。はずす時は、反時計回りに回しロックを解除してはずしてください。



[5] カバーを取り付けてください。

カバーを時計回りに回し、確実に締め付けてください。はずす時は、反時計回りに回してはずしてください。



**警告** 浸水の恐れあり  
フードは▲シールを合わせて確実に締め付けてください。

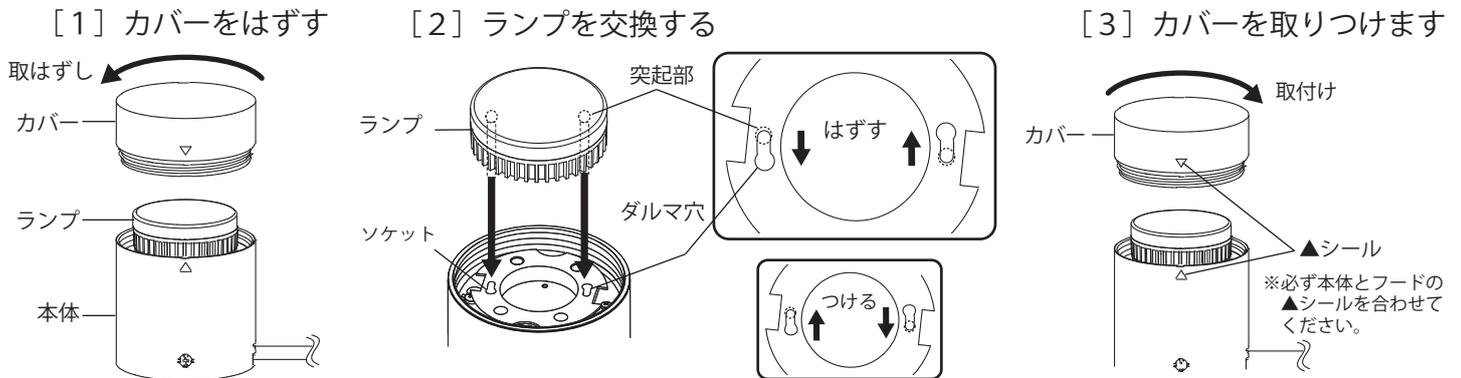
[6] 電源を接続してください。

差込プラグを屋外用コンセントに差し込んでください。

## 6 スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## 7 ランプ交換



## 8 保守・点検・その他の留意点

### [1] LEDについて

- (1) LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- (2) LEDを長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- (3) 器具のきわめて近くで、赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用すると、リモコン操作に影響を与える場合があります。
- (4) 器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
- (5) ホタルスイッチは3個までとしてください。  
4個以上では、スイッチを切ったときにランプが点滅したり暗く点灯することがあります。また壁スイッチ点灯切替機能付きの器具は、正常に切替ができない場合があります。

### [2] お手入れについて

- (1) 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。  
※汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤分が残らないように水で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。  
※木材、紙、布などは水拭きせず、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落としてください。  
※スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。  
※シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。  
器具が変色・変形する場合があります。
- (2) 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃をおこなってください。

### ■LEDモジュールの光束維持時間について

LEDモジュールの光束維持時間(※)は、40,000時間です。(照明器具の耐用年限とは異なります。)

※点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

### ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。

### [3] その他の留意点

- (1) 点灯中や消灯時間直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- (2) 揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。
- (3) 長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。  
\*直射日光を避けて0~35℃の温度範囲で保管してください。  
\*ほこりの多い場所での保管は避けてください。  
\*35~85%の湿度範囲で保管してください。
- (4) 廃棄の際、工具を使わずに取り外しできる部品(カバー、ガラスグローブ等)は分別して各自治体のルールにしたがって廃棄してください。

### [4] 照明器具の耐用年限について

#### ▲ 注意

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。

(JIS C 8105-1 解説による)

※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は器具の耐用年限が短くなります。

- ・1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
- ・点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

「安全チェックシート」および「耐用年限」につきましては弊社ホームページ(<https://www.yamada-shomei.co.jp>)で紹介をしています。